

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

p-ブロモフェノールの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号

7 B 7 3 1 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201 「藻類生長阻害試験」 (1984年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: p-ブロモフェノール
- 2) 暴露方式: 止水式 (密閉), 振とう培養 (100rpm)
- 3) 供試生物: *Selenastrum capricornutum* (ATCC22662)
- 4) 暴露期間: 72時間
- 5) 試験濃度 (設定値): 対照区, 2.00, 3.20, 5.00, 7.80, 12.0, 19.0, 30.0 mg/L
(公比: 1.6)
- 6) 試験液量: 100 mL (OECD培地)
- 7) 連数: 3 容器/濃度区
- 8) 初期細胞濃度: 1×10^4 cells/mL
- 9) 試験温度: 23 ± 2 °C
- 10) 照明: 4000~5000 lux (連続照明)
- 11) 被験物質の分析: HPLC法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

各試験液の濃度は開始時において設定値の±20%以内であったため、下記の生長阻害濃度の算出には設定値を採用した。なお、暴露72時間後の設定値に対する割合は94～112 %であった。

2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 EbC50(0-72) : 4.71 mg/L (95%信頼区間 : 4.19～5.30 mg/L)

無影響濃度 NOECb(0-72) : 2.00 mg/L

3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 ErC50(24-48) : 19.3 mg/L (95%信頼区間 : 算出不可能)

無影響濃度 NOECr(24-48) : 5.00 mg/L

50%生長阻害濃度 ErC50(24-72) : 19.3 mg/L (95%信頼区間 : 算出不可能)

無影響濃度 NOECr(24-72) : 7.80 mg/L